

小野達也

Contents

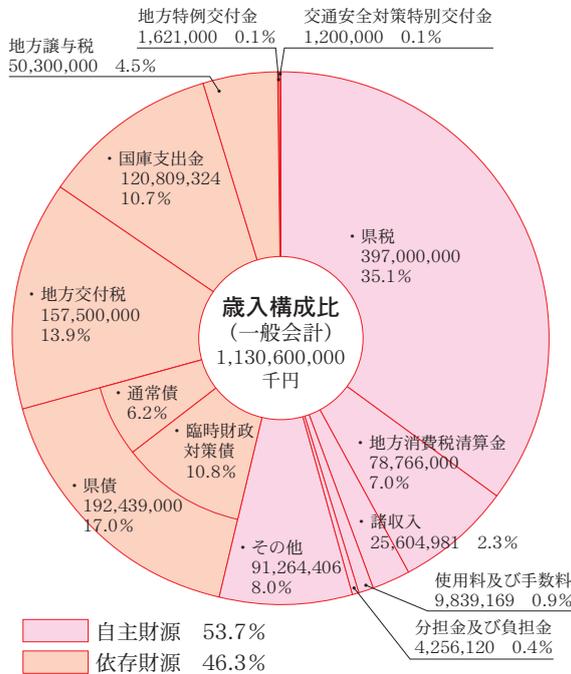
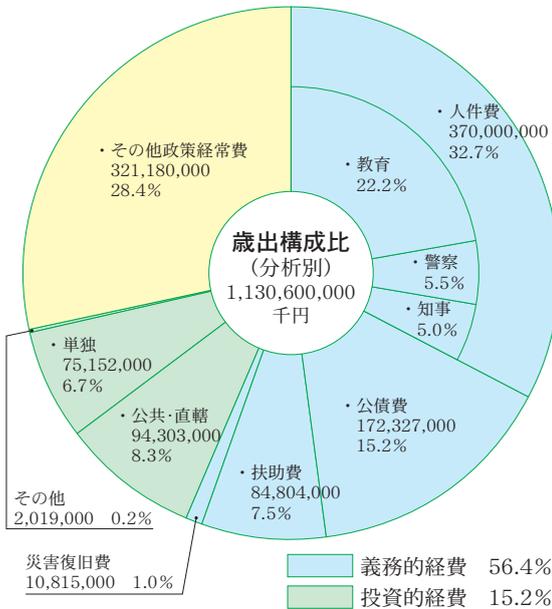
- * 24年度当初予算
- * 静岡県議会報告
- * 小野達也活動報告



有言実行!!みんなとともに

発行：静岡県議会議員 小野達也事務所
〒414-0002 静岡県伊東市湯川1-6-2
TEL.0557-36-2089 FAX.0557-36-2080

24年度当初予算一般会計額 1兆1306億円



静岡県平成24年度当初予算議決 一般会計額 1兆1306億円(前年比0.2%減)

平成24年度当初予算について
2月21日から3月16日までの間
本会議、委員会での集中審議を
行い可決いたしました。

このたびの予算については、
国の地方財政対策により、地方
交付税等を含めた一般財源総額
が、前年度並みに据え置かれる
中、高齢者医療など社会保障関
係費の増加が見込まれるなど、
政策的経費に充てられる財源が
限られる厳しい財政環境の下で
の編成となりました。

このような中、次の3つの方
針により24年度当初予算を編成
しております。

方針1 『ふじのくに』の早期
実現を目指し、5つの分野に
重点化

①雇用対策
②少子化対策
③地震・津波対策
④エネルギーの地産地消への取
組

⑤内陸フロンティアの魅力ある
地域づくり

方針2 総合計画の着実な推進
方針3 『ふじのくに』づくり
に向けた行財政改革の推進

平成24年度予算のうち歳出予
算を性質別に見ると、義務的経
費は、人件費が給与改定の減な
どにより1・0%の減、扶助費
が介護給付費負担金、後期高
齢者医療給付費負担金の増など
により4・1%の増、災害復旧
費が平成23年に発生した過年災
害の増などにより20・2%の増

となつていきます。
税収関連法定経費は、県税収
入の増加に伴い、市町への交付
金が増加する見込みであること
から、1・1%の増加になりま
した。

投資的経費のうち、公共・直
轄事業は通常分が国予算を反映
し減少するものの、東日本大震
災を受けた緊急防災・減災事業
の実施や地域医療再生基金を活
用した事業の増加等に伴い、9・
7%増となっております。

その中で特に雇用対策につ
きましては、県内の有効求人倍率
が0・68倍と40ヶ月連続で1倍
を下回るなど厳しい状況にある
ことから「雇用創造アクション
プラン」を策定しました。

これにより平成25年度までに
3万人の新たな雇用を創出する
こととし、具体的には、新エネ
ルギーや環境、観光、医療・健康、
農林・水産業、航空宇宙など成長
分野の産業を育成するほか、資
金調達の支援により中小零細の
多い地域企業の経営力を強化す
るなど、新たな雇用の場の創出
を図っていく事となります。



23年度二度目の登壇 本会議一般質問

3月1日には、本会議で23年
度中に2度目の一般質問に立ち
ました。年度中に一議員一質問
なのですが、会派を代表して特
別に2度質問することとなり、
6項目について知事及び関係部
局長、教育長から答弁をいた
しました。



- 質問項目**
- 富士山静岡空港の物流の推
進について
 - 浙江省友好提携30周年の取
組みと今後の展望について
 - 本県の水産業の担い手対策
について(いとう漁業の事例
を紹介し、評価していただき
ました。)
 - 医師確保
における女
性医師への
支援につ
いて(伊東市
の新市民病
院の医師確
保につながりました。)
 - 地域における人と人とのつ
ながりを生かした教育の推進
 - 理数系教育の充実について
- 今回の質問は、会派から3名
の論客を選抜し、県政全般の代
表質問に準じて行いました。



小野達也 静岡県議会他 1年の活動軌跡

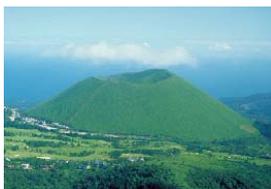
この一年をふり振り返り皆様にご報告をさせていただきます。

昨年4月10日の統一地方選挙で当選させていただきまして以来、お約束した公約を着々と推進してまいりました。

まず、経済再建につきましては、5月の臨時議会において早速58年ぶりの補正予算23億5900万円を計上し、そのうちの観光誘客対策費1億円、緊急雇用創出事業費8000万円、中小企業向け制度融資促進費助成3700万円、被災者受入支援事業費2億7500万円など大きな成果をあげる事が出来ました。県立高校の定員増につきましては、前年度1クラス減になった伊東高校が元の定員に戻りました。

環境保全につきましても、社会基盤整備の強化を含め、ジオパーク構想の事業化など現在検討中の箇所も前倒しで取り組んでまいります。

また、昨年11月から事務所に於いて月1回の個別相談日も設定しており、多くの皆様からご要望をお聞きしております。どうか新年度に入りまして静岡県政に対して伊東市の発展がともに在るようにご協力をお願いいたします。



統一地方選挙 静岡県議二期目当選



思わず「4年間は長い時間であった」と万感の喜びと大きな責任を全身で受けとめた瞬間でした。(午後10時過ぎ)

4月10日

当選証書授与式



改めて、苦しかった選挙をふり振り返りながら責任の重さを決して忘れない事を自分自身に誓いました。

4月11日

岩手県現地支援 (大槌町)



任期に入ってからすぐに被災地岩手県支援本部に向かい津波被災の恐ろしさを目にしました。(現場主義こそ重要)

5月9日

五月臨時議会58年ぶりに 異例の補正予算



伊豆の観光業支援をはじめ、生活者の為に5月に異例の補正予算を組み、伊東市も直接対象となりました。

5月20日

静岡県観光協会総会 伊東市にて開催



川勝知事と佃市長。私がパイプ役となつて伊東での開催となりました。大きな期待と責任を痛感しました。

6月15日

同僚県議と 伊東市内工事箇所視察



市内の国道(吉田)の拡幅工事予定に会派同期7名の県議で早期着工を要請し、その後すぐに工事が始まりました。

6月20日

県議会六月定例会 本会議一般質問



本会議で5年ぶりに一般質問をしました。会派のトップバッターとして県政諸課題(特に伊東市関連)を取り上げました。

6月29日

静岡県戦没者慰霊祭 静岡護国神社



護国神社は靖国神社の分社で、76,000柱の英霊が祀られています。会派県議団23名で参列しました。

8月15日

企画文化観光委員会 高知県視察



高知県にて視察を行い、ジオパーク認定を受けた室戸岬で説明を受けました。この経験を伊豆半島に生かしたいと思います。

10月18日~20日

市内各地にて 県政報告会開催



伊東市内14ヶ所において県政報告会を開催しました。なるべく解りやすく身近な話題にふれ、大変好評でした。

11月20日~12月19日

県議会十二月定例会 本会議代表討論



最終本会議において会派を代表して討論を行いました。議案全てに賛成しましたが、課題はあるものと論議しました。

12月21日

県議会二月定例会 最終委員会統括質問



年度中の最終委員会では、副委員長として最終で発言し、特に観光政策について提案しながら質問をしました。

3月9日

県政・伊東市に対する皆さまのご意見、ご要望をお聞かせください。

静岡県議会議員 **小野達也 事務所**

TEL.0557-36-2089

〒414-0002 静岡県伊東市湯川1-6-2 FAX.0557-36-2080

公式サイト www.ono-tatsuya.com/
携帯サイト www.ono-tatsuya.com/mobile/
E-mail ono-tatsuya@bird.ocn.ne.jp



小野達也

検索

